

農村の美しい景観を国民共有の財産として保全・継承しています。

北海道帯広市、芽室町、中札内村の3市町村にまたがる地域は、日高山脈から吹き降ろす強風対策として、防風林が形成されてきました。

防風林は、雄大な十勝の景観の形成、生き物の生息地、市民の憩いの場所であることが広く認識され、防風林を含めた地域全体が田園空間の博物館として保全されています。



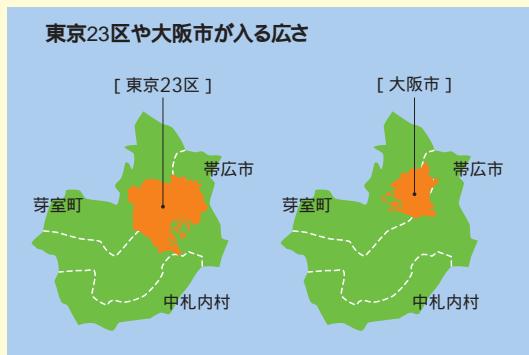
広大な防風林地帯



防風林



じゃがいも畑



防風林内の遊歩道

